



泉小中学校保健委員会 「大泉の子どもたちの健康を育む」地域保健委員会だより

昨年度同様、今年度も新型コロナウイルス感染症対策のため、委員の方々に
お集まりいただく会は中止とさせていただきます。

学校保健委員会とは、児童生徒の保健安全面での問題解決と健康の保持増進について、保護者・地域の関係者・学校職員・児童生徒が共に考え、その解決に努めるとともに、諸問題の研究協議及び連絡調整を行うことを目的とした会です。

一昨年度から小中学校保健委員会と地域保健委員会を合同で開催しています。そこでは保護者から出された意見や思いを地域関係者にも届け、地域関係者からは、地域での活動の様子や共に子どもたちの健康を見守っているという思いを交換し合う機会となっています。「大泉の子どもたちの健康を育む」地域保健委員会は、大泉の子どもたちの健康に関する事項について協議し、地域ぐるみで啓発活動、実践活動を推進することを目的として、平成23年1月に発足しました。大泉地区の子どもたちに関わって諸活動をしている各団体の代表の方々が委員になっています。来年度は、コロナも終息し、開催できることを期待したいと思っています。

委員の紹介(敬称略)

<顧問> 泉小中学校長

学校医、学校歯科医、学校薬剤師、大泉地区食生活改善推進員会会長
大泉母子愛育班班長、大泉地区育成会連絡協議会会長
青少年育成地区民会議 [大泉地区担当青少年カウンセラー]
泉小中学校保健委員会代表
支所長、地域市民課長、大泉担当保健師
地域関係者・齊藤けさ子
泉小・中PTA正副会長、泉中学年部長、泉小保健体育部員、泉小中学校職員

大泉地区の皆さんで子どもたちの健康を支えています

令和3年7月
泉小中学校・地域保健委員会事務局



児童・生徒保健委員会活動の様子

子どもたちの健康実態

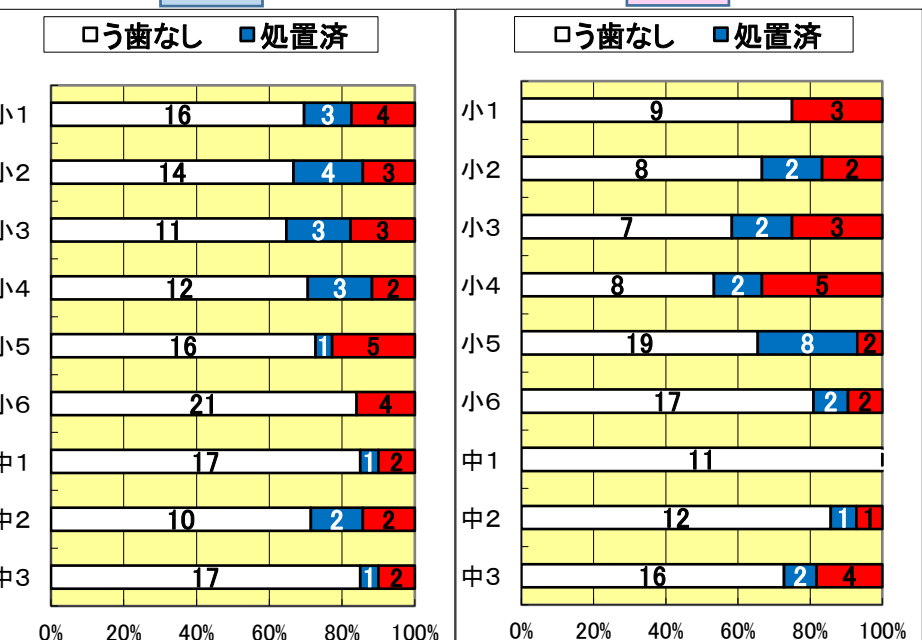
歯科検診の結果

「今年度の定期健康診断結果」

男子

女子

(グラフ内数値は人数)

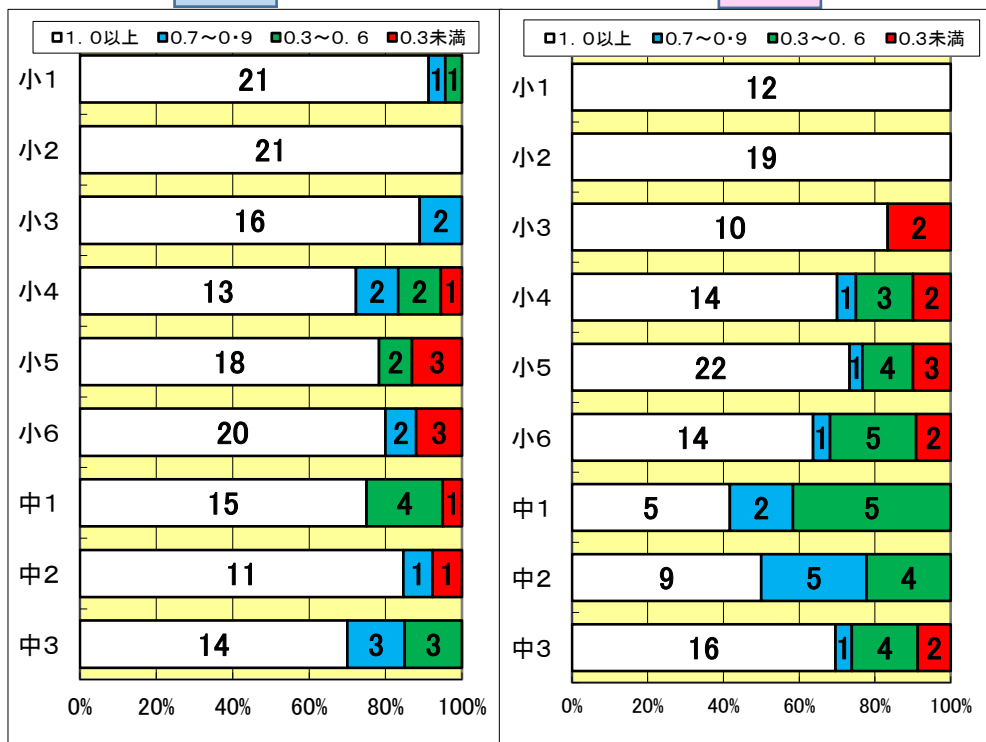


年齢が上がるにつれ低視力者が増加している実態がありますが、近年では小学生の低視力者が増加傾向にあります。

視力検査結果

男子

女子



<全国平均と比較>(全国令和元年度データ)

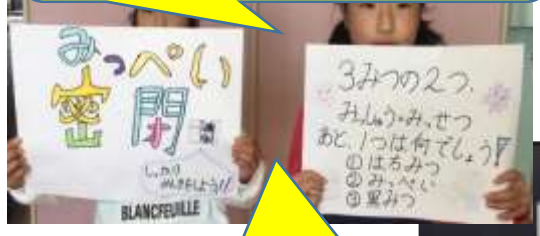
小中ともに良い状態であった。
泉小 う歯なし 69.6%(全国 55.2%)
泉中 う歯なし 83.0%(全国 64.6%)

《一人あたりの永久歯のう歯の本数》
泉小6年 0.09本(全国小6年 0.7本)
泉中1年 0.12本(全国中1年 0.6本)



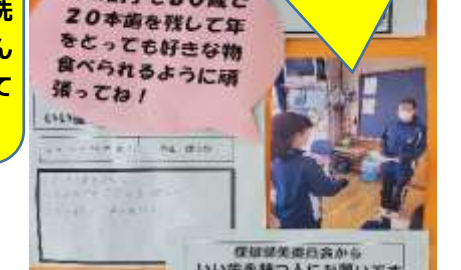
感染症予防に石けんでの手洗いはかせません。泡石けんを切らさないように補充しています。(小学校)

ビデオ配信によるミニ集会。「新型コロナウイルス・インフルエンザについて」クイズ形式で感染症予防を呼びかけました。(小学校11月)



3つの「密」の意味を確認しました。教室が密閉状態にならないように、常時換気をするよう呼びかけました。

いい歯と歯肉を持つスーパーキラキラ泉中生に聞きました(中学校6月)



- ・歯の表面だけでなく裏や前の方もしっかりとみがく
- ・歯肉も一緒にみがく。
- ・10~15分近くやるとよい。
- ・うがいは3回する。
- ・利き手側の歯を念入りにみがく。
- ・歯茎と歯の間の部分を優しくみがく。
- ・糖分、炭水化物は取りすぎない。
- ・寝る前の歯みがきはしっかりとる。

目の疲れをとる「ツボ」伝授(中学校10月)



新型コロナウイルスの感染に唾液の飛沫が関係することで、手洗い場のソーシャルディスタンスなど感染リスクなどが意識され、学校での歯みがきが一時中止された学校もあります。しかし以前からインフルエンザなどの感染症対策には、歯みがきなどによる歯垢の除去と歯周病への対策が有効なことがわかっています。そうしたことから、日学歯は、学校(給食後)での歯みがきを新型コロナウイルス感染症のリスク低減に留意して実施することを推奨しています。

泉小中学校では、昼食後の歯みがきができるよう、感染症対策を徹底しながら、時間と場所を確保に努力しています。

